

# 自治会 加入促進マニュアル



平成28年4月  
春日部市自治会連合会・春日部市

# はじめに

自治会は、住民同士の親睦を図りながら、防犯、防災、福祉など地域の抱えるさまざまな課題の解決に向けて、地域の団体や行政と連携して取り組んでおり、住みよい地域づくりを進める上で、中心的な役割を担っています。

しかし、近年は、生活様式や価値観の多様化などにより、自治会活動に関心を持たない方が多くなってきており、自治会加入率も低下傾向にあります。加入率の低下により、担い手不足など自治会活動に支障をきたすことが懸念され、また、災害時など地域における助け合い・支え合いが必要な時にも影響を及ぼすのではないかと心配されます。

各自治会では、日頃から加入促進に向けたさまざまな取り組みを行っていただいておりますが、新規転入者や自治会未加入の方に対して、加入の必要性やメリットを説明して理解を求めても、なかなか加入まで至らなく苦慮しているという話を伺うこともあります。

このような状況を踏まえ、自治会連合会と市では、平成25年度に実施しました「自治会加入状況等に関する調査」の結果を基に、加入促進の方向性や加入促進に向けた取り組みをまとめた「自治会加入促進実施計画」を策定しました。

「自治会加入促進マニュアル」は、加入促進に向けた取り組みの一つとして作成したものです。加入呼びかけの進め方や想定問答集等を掲載しておりますので、自治会役員の皆さまには、自治会への加入呼びかけを行う際の参考にしていただき、引き続き加入促進に向けた取り組みをお願いいたします。

平成28年4月

春日部市自治会連合会  
春日部市

# 目次

<b>1 自治会への加入状況</b> .....	1
(1) 自治会加入率の推移	
(2) 加入率低下の要因	
(3) 加入率低下による影響	
<b>2 自治会活動の再認識</b> .....	2
(1) 自治会とは	
(2) なぜ、自治会が必要なのか	
(3) 自治会加入のメリット	
自治会の主な活動内容	
<b>3 効果的な勧誘の方法</b> .....	4
訪問前の留意点	
(1) 新規に転入してきた世帯の場合	
(2) 以前から未加入の世帯の場合	
(3) アパートやマンションの場合	
訪問の手順	
(1) 訪問前の準備	
(2) 訪問の方法	
(3) 訪問時の呼びかけ例	
<b>4 訪問時に想定される質問と回答例</b> .....	7
(1) 一般的なQ & A	
(2) アパート・マンション等居住者向けのQ & A	
<b>5 加入促進の取り組み参考例</b> .....	10
(1) 自治会行事での加入呼びかけ	
(2) 催しのチラシを活用して、自治会加入をPR	
(3) ホームページを作成し、自治会の魅力を発信	
(4) 退会される方への聞き取り	
<b>6 資料</b> .....	11
あいさつ文の例	
自治会加入案内チラシの例	

# 1 自治会への加入状況

## (1) 自治会加入率の推移

平成27年度の自治会への加入状況は、加入世帯数 65,884 世帯、加入率 64.97% となっています。平成20年度と比較すると、加入世帯数は1,201 世帯減少し、加入率は5.06%減少しています。

年 度	総世帯数	加入世帯数	加入率
平成20年度	95,796	67,085	70.03%
平成21年度	96,717	66,849	69.12%
平成22年度	98,018	66,614	67.96%
平成23年度	99,116	66,917	67.51%
平成24年度	100,186	66,637	66.51%
平成25年度	99,814	66,434	66.56%
平成26年度	100,776	65,913	65.41%
平成27年度	101,409	65,884	64.97%

## (2) 加入率低下の要因

加入率低下の要因としては、次のようなことが考えられます。

- ・ 住民の生活様式や価値観の多様化
- ・ 近所付き合いを敬遠するなど近隣関係の希薄化
- ・ 単身世帯や共働き世帯の自治会加入の伸び悩み
- ・ 高齢者の自治会からの退会

## (3) 加入率低下による影響

加入率が低下することにより、自治会活動を支える担い手が不足し、防犯・防災、福祉、環境など、地域課題への対応が停滞していくことや、会費収入の減少により十分な活動ができなくなっていくことが懸念されます。また、近隣関係が希薄化していくことにより、地域コミュニティの活力が低下していくことも考えられます。

## 2 自治会活動の再認識

自治会の活動は、地域住民の交流を深めることや地域課題の解決に向けた活動など多岐に渡ります。

新規転入者や以前から自治会に加入していない方に、自治会への加入を呼びかけるにあたって、まずは自治会活動の必要性を再認識した上で、なぜ自治会が必要なのか、なぜ自治会に加入していただきたいのか、しっかりと伝えることが大切です。

### (1) 自治会とは

- ・自治会は、隣近所に住む人たちで自主的に運営されている最も身近な住民自治組織であり、日頃から連帯感を深め、情報交換や地域で共通するさまざまな課題をみんなで協力して解決し、ふれあいのある快適なまちづくりを目指して活動しています。
- ・自治会活動は、自分たちの住んでいる地域をみんなで少しずつ力を出し合って、より良くしていこうという、「お互い様の精神」で支えられています。

### (2) なぜ、自治会が必要なのか

- ・自治会は、地域の結びつきを深めながら、生活に密着した活動や地域の安心・安全のための活動を行っています。地域に問題が発生した場合、自治会は、安心・安全を守る最も身近で頼れる組織です。
- ・自然災害の恐ろしさが報じられる中、改めて人と人のつながりの大切さが見直され、自治会に対する期待も高まっています。
- ・自治会への加入者が減り、地域でのふれあいの機会が少なくなると、近所同士の連帯意識が希薄になります。その結果、いざという時に地域が一体となって対応しなければならないような大きな災害などにも、立ち向かえなくなってしまうです。
- ・春日部市では、市民と市が協働で進めるまちづくりを目指しています。地域の課題に対し、市の力だけできめ細やかな対応を行うことは難しく、行動範囲も限られてしまいます。そこで、自治会と市が連携し、共により良い地域づくりを目指していきます。

### (3) 自治会加入のメリット

- ・自治会に加入することで、自分たちの意思に基づく地域づくりを実現することができます。
- ・自治会に加入し、さまざまな自治会活動に参加することで、近所の知り合いが増え、住民同士の交流が深まります。
- ・回覧板などを通じて、地域や行政に関わる生活に必要な情報を入手できます。

- ・身近な問題や要望などは、自分ひとりでは解決できないことが多く、自治会という組織で活動することにより、解決の糸口も見つかります。
- ・自治会における日頃の防災訓練により、災害が起こった際の対応がスムーズになることや災害初期の「自助」段階での安心の確保につながります。

## 自治会の主な活動内容

### ○地域の情報伝達

広報紙や回覧板などで、地域に密着した情報や必要な情報をお知らせしています。

### ○自主防災活動

地震などの災害に備えて防災訓練を実施しています。

### ○地域防犯活動

安心・安全な地域づくりのために、登下校時の見守り活動や防犯パトロールを行っています。

### ○環境美化活動

市内一斉清掃、ごみ分別収集の適正な運営やごみ集積所の維持管理を行い、生活環境の向上を図っています。

### ○社会福祉活動

子どもから高齢者まで、地域のみんなで守り、お互いに支え合う地域活動を行っています。

### ○親睦活動

お祭りや体育祭などを通じて、住民同士の交流を広げ、信頼関係を構築しています。



### 3 効果的な勧誘の方法

自治会に加入していただくためには、訪問前に入念な準備を行うことや、効果的な呼びかけを行うことが大切です。

#### 【訪問前の留意点】

##### (1) 新規に転入してきた世帯の場合

- ・新規転入者の中には、自治会に入りたくても状況がわからないため、加入しないままの方もいます。居住開始後、自治会長や班長などが間を置かず訪問することが大切です。
- ・また、地域の状況について不安を抱いている方もいます。自治会長や班長の住所、区域内にある公共施設や災害時の避難場所などの情報を、地図などを使いながら丁寧に説明することもお勧めします。
- ・なお、子どもがいる世帯には、登下校時の見守り活動、子ども会、お祭りや体育祭などの行事の説明をすると効果的です。

##### (2) 以前から未加入の世帯の場合

- ・以前から加入していない世帯には、自治会行事の日程を説明して参加を呼びかけましょう。実際の活動を見てもらうことにより、自治会に関心を持ってもらうことが期待できます。
- ・日ごろからの声かけにより、地域になじみやすくなるよう配慮しましょう。
- ・新規転入者の場合と同様に、子どもがいる世帯には、登下校時の見守り活動、子ども会、お祭りや体育祭などの行事の説明をすると効果的です。

##### (3) アパートやマンションの場合

- ・管理人や家主等にまず十分に訪問の主旨を説明し、住民へ周知や呼びかけをお願いすることで、訪問がスムーズになります。
- ・入居者の中のリーダー的な方や知人を介して、加入を呼びかけることも効果があります。※例えば、PTAの役員や他団体の役員等を通じてみる。
- ・マンションにおいては、管理組合など独自の自治組織が既に存在し、自治会費や役回りなどの新たな負担が自治会加入の阻害要因になっていることもあります。このため、必要があれば、自治会費や役回りの特例を設けるなど、自治会内での話し合いにより、方針を決めておくこともお勧めします。

## 【訪問の手順】

### (1) 訪問前の準備

#### ①未加入世帯の把握

自治会区域の建物の特徴は、ほぼ戸建て住宅、ほぼ集合住宅、戸建てと集合住宅が混在しているなど、地域の状況によってさまざまです。加入世帯・未加入世帯の情報をできるかぎり正確に把握しておきましょう。

#### ○住宅地図などを活用する

加入世帯と未加入世帯が一目でわかるようにすると、現状が確認しやすくなります。

#### ○新規転入した世帯や新たに建築した集合住宅等の情報を共有する

新規転入した世帯や、新たに建築した集合住宅等に留意し、役員間で情報を共有しましょう。

#### ②加入促進活動の共通認識

加入促進活動について、地域の実情を踏まえて、どのような活動が効果的であるか、どのように活動していくかなど、自治会全体で共通認識を持ち、誠意をもって勧誘にあたりましょう。

#### ③訪問時の説明資料の準備、自治会の役割の再確認

活動内容、日程、組織体制などを説明する時は、総会資料等を使って説明するほうが内容を理解されやすいでしょう。資料は、できるだけ丁寧に説明をすることを心がけましょう。また、自治会加入のメリットや想定される質問を用意しておきましょう。

### ～準備するもの～

#### ○あいさつ文

新規転入者のほか、以前から加入していない世帯へ訪問する時にも、あいさつ文を用意することをお勧めします。

※あいさつ文は、11～12ページを参考にしてください。

#### ○自治会加入案内チラシ、加入申込書

チラシは絵や写真などを使い、自治会の活動内容や雰囲気が伝わるものを作成しましょう。※自治会加入案内チラシは、13ページを参考にしてください。

#### ○規約、総会資料、会報等

自治会のルールや活動内容がわかるものを用意しましょう。

## (2) 訪問の方法

### ①訪問人数

- ・ 2～3人で訪問するようにしましょう。



### ②訪問時期

- ・ 新規転入者 ⇒ 居住開始後、間を置かずに訪問しましょう。
- ・ 以前から加入していない世帯 ⇒ 行事等の開催に合わせて訪問すると効果的です。

### ③訪問

- ・ 相手が対応しやすい時間帯を選びましょう。※夜間・早朝はなるべく訪問しない。
- ・ 再度訪問は約1週間後、初回の訪問で加入を拒否された場合は、訪問者を替えるなど工夫して訪問しましょう。

### ④注意点

加入を強制することはできません。あくまで地域全体が自治会加入促進に取り組んでいることを知ってもらうことを念頭において、無理強いはしないように注意しましょう。また、訪問者の受け答えの態度も重要です。一人でも多くの方にご加入いただき、一緒に活動していきたいという熱意を持って、誠実な対応を心がけることが大切です。

## (3) 訪問時の呼びかけ例

### 初回訪問時

「こんにちは。私たちは〇〇自治会の役員です。本日は、〇〇さんに自治会に入っていたきたいと思ひまして参上しました。資料を持参しましたので、ご覧ください。私たちは、明るく住みよいまちづくりを目指して、登下校時の見守りなどの防犯活動、災害時を想定した防災訓練、お祭りや体育祭などの親睦活動を行っています。ぜひ、〇〇さんにも自治会に加入していただけたらと思います。」

#### ◆加入の意思表示があった場合

可能であれば、「加入申込書」にその場で記入してもらい、併せて、それ以降の行事の日程などを丁寧に説明し、当日参加しやすくするための雰囲気をつくるのが大切です。また、自治会としても当日の受け入れ態勢を整える必要があります。

#### ◆加入について、決めかねている場合

差し支えない範囲で自治会加入の阻害要因を聞き、相談に乗ることが大切です。無理強いせず、「加入申込書」を手渡す程度にとどめ、引き上げましょう。

聞き取った自治会加入の阻害要因やそれまでの訪問記録を踏まえて、自治会内で対応を協議しましょう。

## 4 訪問時に想定される質問と回答例

加入呼びかけの訪問時に想定される質問と回答例を掲載します。回答例は、各自治会の実情に合わせてご活用ください。

### (1) 一般的なQ & A

問 1	自治会とは何ですか。
回答例	同じ地域に住む人たちが相互の親睦を図りながら、防災・防犯活動や環境美化活動など、さまざまな活動を行うことで、自分たちの地域を住みよい街にしていくための自主的な任意の団体です。

問 2	自治会に加入するメリットは何ですか。
回答例	地域の方たちと交流を深めることによって、災害時などいざという時に助け合うことができます。また、広報かすかべや保健衛生事業などの行政情報、地域で作成する情報誌やチラシなどが配布されるので、各種生活情報や身近なイベント情報が入手できます。 そのほか、道路・側溝・道路照明の改善など、日常生活上の環境整備に係る問題等が的確に要望できるので、安心・安全なまちづくりにつなげていくことができます。

問 3	自治会に入らないといけないのですか。
回答例	自治会への加入は、強制ではありませんが、防犯や防災など、地域生活に密着した課題は個人での解決が難しい場合があります。このような課題の解決のために自治会の役割が必要となるので、ぜひ加入してください。

問 4	税金を払っているのだから、市役所が地域のことをしてくれるのではないですか。
回答例	住民の要望が多様化している中で、地域における課題に対して行政だけで対応することは難しくなっています。このため、自治会と行政が役割を分担しながら、地域の実態にあった課題の解決に向けて取り組んでいます。

問 5	個人情報安全に管理していますか。
回答例	個人情報は、自治会で定めた目的のみに利用しています。自治会長と役員が責任を持って管理しています。

問 6	自治会の会費はどのような用途に使われていますか。
回答例	自治会の会費は主に、盆踊りや夏祭りなどの各種行事の費用、広場など共益か所の清掃費用、街路灯の維持管理費用、集会所の管理費用として支出しており、毎年自治会の総会で承認を得て使用しています。

問 7	自治会の行事には必ず参加しなければならないですか。
回答例	自治会に加入したからといって、必ず行事に参加しなければならない訳ではありません。コミュニケーションを深めるため、自分たちの住んでいる地域を住みよくするため、できることから参加してください。※全世帯参加の事業については、内容を説明する。

問 8	班長や組長はどのようなことをするのですか。
回答例	主に、会費の集金、広報紙の各戸配布、会議への出席、各種行事のお手伝いをお願いしています。

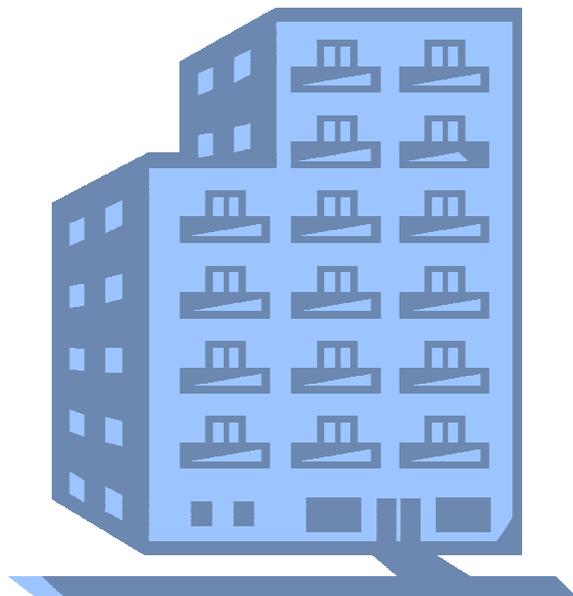
問 9	自治会に加入していなくても行事に参加することはできますか。
回答例	ぜひ参加してください。行事に参加していただき、ご近所との交流を広げていながら、加入をご検討いただきたいと思います。

問 10	自治会活動で怪我をした場合はどうなりますか。
回答例	市の市民活動総合補償制度の対象になります。これは、市民活動やボランティア活動の中で起きた事故に対して、市が補償するものです。なお、行事等の運営者側が対象となり、一般の参加者は対象になりません。



## (2) アパート・マンション等居住者向けのQ & A

問 1	長くは住まないのですが。
回答例	自治会で設置している街路灯は安全の確保につながり、ごみ収集場所の管理や清掃活動は住みよい生活につながるなど、自治会活動は気づかないところでみなさんの生活に役立っています。短期間であっても、ぜひ加入していただきたいと思います。
問 2	帰りも遅く、留守にしがちなので、役員になれませんが。
回答例	免除制度がない場合 → 役員は持ち回りになりますので、そのときはお願いします。 免除制度がある場合 → 自治会で相談をしますので、またご連絡します。
問 3	年間を通じて、行事に参加しなければならないのでは。
回答例	交流や親睦のために参加していただきたいと思いますが、基本的に自由参加なので、ご都合に合わせて参加してください。 ※全世帯参加の事業については、内容を説明する。



## 5 加入促進の取り組み参考例

訪問による自治会加入の呼びかけのほか、次のような取り組みも自治会加入促進につながるものと考えられますので、参考にしてください。

### (1) 自治会行事での加入呼びかけ

お祭りや体育祭、子ども会などの催しは、自治会活動に興味や関心を持ってもらうよい機会となります。自治会に加入していない方にも参加を呼びかけ、その場で自治会への加入ができるよう、会場内に自治会加入受付コーナーを設けることも効果的です。

特に、子どもがいる世帯には効果的です。

### (2) 催しのチラシを活用して、自治会加入をPR

お祭りなどの周知用のチラシを作成し、自治会に加入していない世帯にも配布します。チラシの裏面には、自治会活動の必要性や実際の活動内容を紹介することで、加入促進チラシとしても活用でき、自治会加入のPRになります。

### (3) ホームページを作成し、自治会の魅力を発信

自治会に加入していない方の中には、自治会がどのような活動をしているのか、また、自治会の存在そのものも知らない方もいます。自治会独自のホームページを作成し、積極的に情報発信をすることにより、自治会に加入していない方にも自治会の活動や魅力を理解してもらえる機会となります。

特に、日中仕事をしている若い世帯には、夜間でも情報を得ることができるなどの効果があります。

### (4) 退会される方への聞き取り

自治会加入率を高めるには、退会者を出さないことも大切です。自治会からの退会を希望する方には、それぞれ何か理由があると思います。退会の理由を知ること、退会者を出さないための改善にもつながりますので、退会される方にその理由などの聞き取りを行うことも有効です。

そして、聞き取り結果などを活用し、必要があれば、自治会費や役回りの特例、退会したい理由に応じた対応などについて、自治会内での話し合いにより、方針を決めておくこともお勧めします。



## 6 資料

### 《あいさつ文の例（新規転入者用）》

平成 年 月 日

新規転入された皆さまへ

〇〇自治会  
会長 〇 〇 〇 〇

ご あ い さ つ

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、〇〇自治会の区域内にご転入されたことに対し、〇〇自治会を代表して心から歓迎いたします。

私ども〇〇自治会は、現在〇〇世帯が加入しており、住民の親睦と安心安全で住みよい地域づくりに取り組んでおります。

つきましては、一日も早く地域になじんでもらえますように、〇〇自治会規約、総会資料等をお届けいたしますので、ご覧ください。

下記のとおり諸連絡をするとともに、自治会加入へのご理解とご協力をお願いいたします。

#### 記

- ・当自治会の会長は〇〇〇〇（TEL 〇〇〇－〇〇〇〇）
- ・あなたの所属される班は、〇〇班です。
- ・班長は、〇〇〇〇さんです（TEL 〇〇〇－〇〇〇〇）

ご不明な点やお困りのことがありましたら、ご遠慮なく班長さんを通じて自治会役員にお申し出ください。

## 《あいさつ文の例（以前からの未加入者用）》

平成 年 月 日

地域にお住いの皆さまへ

〇〇自治会  
会長 ○ ○ ○ ○

ご あ い さ つ

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

私ども〇〇自治会は、現在〇〇世帯が加入しており、住民の親睦と安心安全で住みよい地域づくりに取り組んでおります。

つきましては、〇〇自治会のことをさらに知っていただけますように、〇〇自治会規約、総会資料等をお届けいたしますので、ご覧ください。

下記のとおり諸連絡をするとともに、自治会加入へのご理解とご協力をお願いいたします。

### 記

- ・当自治会の会長は〇〇〇〇（TEL 〇〇〇－〇〇〇〇）
- ・あなたの所属される班は、〇〇班です。
- ・班長は、〇〇〇〇さんです（TEL 〇〇〇－〇〇〇〇）

ご不明な点やお困りのことがありましたら、ご遠慮なく班長さんを通じて自治会役員にお申し出ください。

《自治会加入案内チラシの例》

# 自治会に加入しましょう

(〇〇〇自治会のご案内)

自治会は同じ地域に暮らす方々の親睦を図るとともに、安全・安心のための取り組みなどを行っている団体です。

## 活 動 の 例

### 防犯・防災活動

子どもの登下校時の見守り、防災訓練を行います。



### 環境美化活動

クリーンデーへの参加やごみ集積所の管理を行います。



### 親睦活動

8月に夏祭り、12月に餅つき大会などのイベントがあります。



その他にも、様々な活動を行っています。

### 【お問い合わせ先】

会 長	
電 話	

一緒に住みよい街づくりをすすめていきましょう！

----- キリトリ -----

### 自治会加入申込書

年 月 日

住所	春日部市	
世帯主氏名		
電話番号		
ご家族の氏名 (記入は任意です)		

## 自治会加入促進マニュアル

平成28年4月発行

発行 春日部市自治会連合会  
春日部市 市民生活部 市民参加推進課

住所 〒344-8577 春日部市中央6-2  
電話 048-736-1127